

1月24日:日本ガイシフォーラムにて

愛労連臨時大会開催

春闘に向けて決起、アクリル爭議支援の訴えも!

全一般愛知地本

発行

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部 = 煤本国治
住所:名古屋市熱田区沢下町9-3
労働会館本館405



愛労連第63回臨時大会

去る1月24日、日本ガイシフォーラムにおいて愛労連第63回臨時大会がありました。リモート参加もあり、三密

を避け、感染症予防対策をとった愛労連臨時大会に地本からはアクリル支部委員長が参加しました。春闘に向けて「要求は自粛しない」「8時間働けば誰もが人間らしく暮らせる社会を目指す」ことをスローガンに、賃上げ要求額を月額二万五千元以上、時間額千五百円以上とすることを確認しました。最低賃金は千五百円を要求額とします。「みんなで変える」ことを目標に、仲間増やし、労働組合に団結する、「仕方がない」とあきらめない。「いのちがまもられ安心して暮らせる医療・社会保障と公共体をつくる」という力強い方針が採択されました。

討論の中では、日本アクリル支部の林委員長から、これまでの支援に対する感謝と今後の展望が熱く語られました。

(記 地本執行部)

コロナに負けるな!!

緊急事態宣言の発出され1ヶ月を過ぎ、愛知県では今月中にも宣言が解除されそうです。旗開きを止め評議委員会や職場訪問など、いろいろな恒例行事や活動を中止せざるを得ない状況が続いています。市中感染の最中執行部もその影が押し寄せ、ホテル(東横イン名古屋駅南)に隔離された委員もいました。その方からの提供写真です。八百彦の食事が出されたということです。



今年の春闘前段の「トヨタ総行動」が2月11日に行われました。早朝から豊田駅、半田駅前での宣伝行動に約百名が参加、10時半から

トヨタ総行動!



名古屋駅前では日差しはあるもののビル風が吹く中、凡そ1時間の宣伝カーからの訴えと宣伝ティッシュの配布を行いました。三重労連議長の小畑氏からは「シャープでの派遣切り問題、全労連議長の影響による雇止め、休業補償無し、生活困窮者への援助の訴え。各単産代表者からも発言がありました。やはり、発言者からは前日に発表があったトヨタの利益1兆9千億円を取り上げ、賃上げに回せと呼びかけました。ナトコやあつた支部等から参加していました。

(取材 U)